２０２２年４月12日　高１・高２　古文〈文法編〉

テキスト　24ページ

第２講　ＰＡＲＴ３　確認問題②

誤　ア　あてにする・あてにさせる

↓

正　ア　あてに**させる**・あてに**する**

確認問題　解答　47ページ

第２講　ＰＡＲＴ３　確認問題②

誤　Ａは未然形が「頼め」とエ段になっているので下二段活用であり、「頼みにする・あてにする」という意味となる。

Ｂは連用形が「頼み」とイ段となっているので四段活用であり、「頼みに思わせる・あてにさせる」という意味となる。

↓

正　Ａは未然形が「頼め」とエ段になっているので下二段活用であり、「**頼みに思わせる・あてにさせる**」という意味となる。

Ｂは連用形が「頼み」とイ段となっているので四段活用であり、「**頼みにする・あてにする**」という意味となる。